

事業者向け 放課後等デイサービス評価表

平成29年度 コンプリオ第三事業所

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			ロッカーや机を動かし、スペースを作るなどをしている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	<input type="radio"/>			問題なく行われている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			段差がないようにマットなど配置を考え、適切に行われている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			必ずミーティング時には全員で話し合い共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の移行等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援計画書更新時、アンケートをお渡しし、面談を行うようにしている。
	⑥	この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			<input type="radio"/>	今後会報誌を作成する予定
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			内部研修を定期的に行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		面談を設けており、保護者様からの意見を聞いて支援計画書をさくせいしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			毎月行うミーティングで担当を決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			毎月行われるミーティングで次月ことも話し合い決めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			個々に応じて買い物や公園に行くなどの事を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個々の状況に合わせて取り組むように支援計画書に盛り込んでいたりしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>		出勤の時間帯が違うこともあり、話合う時間が取れないことがある為、業務中に職員間で確認をしあう時もある。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			<input type="radio"/>	退勤時間がすべての職員と同じではない為、終了後は難しい。ミーティングなどで確認をしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎日記録者は1人いるようにシフトを組み徹底をしている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			支援計画書更新前には必ず行っている。また毎月行うミーティングでは必ず話し合っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		創作活動等は毎月行えているが、今後は地域支援を強化していけるよう検討をする。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			班の責任者が必ず出席をしている。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか			○	保護者様を通じて学校の予定を把握しており、学校と直接情報共有する部分は少ない
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在医療的ケアを必要とする利用者様は在籍していない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者間での連携は取れているが他の事業所との連携は薄い。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	個人情報の関係上他事業所からの依頼があれば提供をする。
	㉕	児童発達センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	日程が合えば行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今の段階では交流する機会は少ないが、今後検討をしていく。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加が可能であれば参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳を通して常に伝え合っている。また、気になる事があればすぐに聴けるようにしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	連絡帳を通して困っている事や今の状況に悩んでいる事があればその都度相談にのることが出来ている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、保護者が分かりやすいよう、説明をしている。また、聞かれることがあればその都度説明をしている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があれば、その都度相談に適切に応じている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在は行っていない。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	その都度対応を行っている。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	今年度から行う予定。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			事業所外の方が来所した際には名前、写真が分からないよう見えな い場所に置き換えたりしている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	○			配慮はしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか		○		今後地域とのつながりを持てるよう に検討をしていく必要がある。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知しているか		○		職員間では周知しているが、保護 者に関しては緊急時対応のみ。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月必ず避難訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか		○		今後全職員が研修等に行けるよ うにしていける。
	④⑪	どのような場面にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載している か		○		保護者と面談を行い、支援計画書 に記載をし、保護者に確認をしてい ただき了承を得た上で支援計画書 に書き込んでいる。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされているか	○			口にする物に関しては、原材料を プリントアウトし、保護者に確認を 取った上で提供をしている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	○			利用者、車、その他と分類に分け、 利用者に関してはカルテにも入れ、 全職員と共有をしている。